

2017年6月政情(内政・外交)

1 台湾との断交及び中国との外交関係樹立

12日(注:公式文書では13日と記載), バレーラ大統領は, 中国との外交関係樹立を発表した。同日, 北京訪問中のサイン・マロ副大統領兼外務大臣は, 王毅中国外交部長とともに共同声明を発表した。パナマは, 中国と外交関係を樹立する旨及び中国を代表する唯一の正統な政府として中国政府を承認し, 台湾と断交した旨発表した。

2 マルティネリ前大統領の身柄拘束

(1)12日, マルティネリ前大統領は, 滞在中のマイアミにおいて米連邦保安局職員に身柄を拘束された。

(2)2015年1月28日, 中米議会議員就任のためパナマを出国した同前大統領は, その後マイアミでの滞在を続けていた。同年6月, パナマ最高裁は, 電話盗聴疑惑に係る調査を決定したが, 同年12月に開かれた公判に同前大統領が出廷しなかったため, 同前大統領の予防拘禁を許可していた。昨年9月, 電話盗聴疑惑に関連して, パナマは, マルティネリ前大統領の身柄引き渡しを米国に要求するとともに, 本年5月には, インターポールを通じて, 同前大統領を赤手配(国際逮捕手配書)していた。

3 米・パナマ首脳会談

(1)19日, ワシントンにおいて, バレーラ大統領は, トランプ米大統領と首脳会談を行い, 安全保障, ガバナンス, 経済及び社会開発という地域の課題に関して協議した。

(2)両大統領は, 麻薬生産の拡大, ベネズエラ政治情勢及び中米における治安問題に対し, 連携して取り組みを強化することで合意した。また, 麻薬取引及び組織犯罪対策に共に取り組むため, 安全保障に関する二国間のハイレベル協議をパナマで開催することで合意した。

4 米・パナマ安全保障に関するハイレベル協議

30日, バレーラ大統領は, ズクンフト米沿岸警備隊長官をはじめとする米政府関係者と共に「米・パナマ安全保障に関するハイレベル協議」を開催し, 南米におけるコカ栽培の影響, 麻薬取引及び域内安全保障について協議した。

5 バレーラ大統領及びサイン・マロ副大統領兼外務大臣のコスタリカ訪問

(1)SICA外相会合

28日, SICA外相会合において, 同副大統領兼外務大臣は, 「(本年下半期SICA議長国となる)パナマは, 加盟国政府及び関係諸機関のコーディネーター及びファシリテーターとしての役割を務める」旨表明した。また, 2019年にパナマで開催されるワールド・ユース・デーに関し, 税関及び入管手続きの迅速化, 並びに同イベント参加者の安全な域内移動に中米地域として取り組むべきである旨述べた。

(2)首脳会合

29日、SICA議長国を引き継いだバレーラ大統領は、近隣諸国における麻薬生産の拡大、米国の新しい移民政策、ベネズエラからの移民等中米地域が取り組むべき課題に言及し、「これまで以上に効率的に地域として連携することが求められている。我々は、一体となって麻薬取引と闘い、地域レベルでのガバナビリティを強化し、経済発展及び社会開発を公平に進めるよう政策を採らなければならない」と述べ、本年下半期に中米地域の治安及び安全保障に優先的に取り組む旨明らかにした。

(3)二国間会談

ア エルサルバドル

28日、サイン・マロ副大統領兼外務大臣は、マルティネス・エルサルバドル外務大臣と二国間航空サービス協定に調印し、「本協定は、両国間の航空分野における協力強化の可能性を高めるものである」旨述べた。

イ コスタリカ

29日、サイン・マロ副大統領兼外務大臣及びゴンサレス・サンス・コスタリカ外務大臣は、バレーラ大統領及びソリス・コスタリカ大統領の立会いの下、国境管理、人及びモノの移動を迅速かつ簡素化する二国間統合管理システムに係る協定に調印した。同副大統領兼外務大臣は、「国境管理は、統合管理センターにおいてワンストップで実施されるようになり、手続き及び登録がより効率的に改善される」旨述べた。

ウ ドミニカ共和国

29日、サイン・マロ副大統領兼外務大臣及びバルガス・ドミ(共)外務大臣は、二国間犯罪人引き渡し協定に調印した。

6 ブカラム元エクアドル大統領のパナマ出国

16日、エクアドルに帰国したブカラム元エクアドル大統領は、当地主要紙の取材に対し、「別れの挨拶なしに(パナマを去ったことを)申し訳なく思う。約20年にわたるパナマでの亡命生活を了した」旨明らかにした。

7 ビショップ豪外務大臣のパナマ訪問

28日、パナマを初訪問したビショップ豪外務大臣は、インカピエ外務次官と会談し、中南米地域へのアプローチ強化のためパナマとの連携に関心を示した。また、豪パ両政府は、貿易及び観光分野における協調に関して関心を有することを確認した。29日、同外相は、拡張運河及び豪が投資した銅鉱山を視察した。

8 ベネズエラ情勢

19日、パナマ外務省は、フランシスコ法王の呼びかけを受け入れるようマドゥーロ大統領に求めるバレーラ大統領のメッセージを発表した。